

刊夕 日六十月七

常磐毎日新聞

定額 一月五拾五圓 三月一拾五圓 半年二拾五圓 一年四拾五圓
 廣告料 五圓以上 二行五圓 一行三圓 一圓以下 別議
 日曜 祭日 休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞印刷局

警備市制調査班

視察日誌(三)

豫算(昭十經)一萬三千五百三十四圓常備消防として部長月四十五圓、運轉手二名月三十三圓、消防手八名月平均三十三圓があり、外に二百四十九名の組員があり六部制である。

自動車唧筒三、自動車積載唧筒二、オートバイポンプ一、瓦斯ポンプ五を有してゐる。

事務方面にも驚くべき整備を見せ、統計計劃、配置等と必要書類が山積してある、殊に組員相互親交扶助機關である温交會の外に市として退職死亡給與金内規があり、組員推薦内規があり、定年制が完全に行はれて居る。現在三十八歳が組員の最年長者である。

機械器具の方面も専門的に研究が積まれ、最近採用したる腕用ポンプに三馬力石油發動機(二百圓)を取りつけて異状な好成绩を擧げて居るなどは直ちに範として採る可きである。

その他

一の宮では火災保険の掛金は千圓につきたうた三圓五十錢である。同じ日本の國であり乍ら如何してこん

なに安いかと、御互顔を見合して驚いた位だつた。市役所は昭和五年に二十五萬圓で新築したものだが美しい程壯麗である。こんな立派な市役所は將來はいざ知らず當分はとも平町では實現し相にはないからベシキでお化粧して我慢せねばなるまいと思つた。

一の宮市は有名な工業地で大日本紡績會社の工場、東洋紡績會社の工場、場片倉製糸紡績會社愛知製糸所その他大小の工場五十餘に達し、煙突から吐き出す黒煙は新興都市一の宮の發展を物語つてゐる。

★○○○○○○○○○○
 ○明日の献立○
 ◎○○○○○○○○◎
 【朝】味噌汁 葱 小付 焼のり
 【書】ジャム トースト レモンデー
 【晩】牛肉雨持煮 馬鈴薯 白煮そへ 清汁 茗荷とやきふ

火葬場の隣に市營の墓地がある。總面積六千七百〇六坪で昭昭三年に起工して昭和九年三月完成したものである。

萬靈塔と稱する無縁塔は三千五百圓かけて造つものだ。勿体ない程立派なものだ。この世で恵まれない人々

の爲めには最善の贈物であると思はれた。浅井組頭に案内されて片倉製糸を見學した。

痒い所に手がとどく様な親切な持てなし振りであつた。この上の御親切はこちらから遠慮す可きものであつたかも知れぬが、親切に酔つたとしても云ふのか、片倉製糸を浅井組頭のお好意に甘へて日本八景の一つである日本ラインを下る事にした。實に一步を進むれば一奇を増し、一轡を搖せば一象を變じ、刻一刻と展開し來る巨岩斷崖應接に遑なかつた。

犬山城の天主閣や夕暮富士の絶景が忽然として眼前に現はれた時は、たゞ酔ふた様な氣持になつた。飄々手として世を遣し獨立羽化して登仙するが如しと歌つた蘇東波の心意を、その儘そつくり味ふ事が出来た。浅井組頭に別れを告げて名古屋行の電車に乗つた。

電車の中で、五臟六腑悉く親切な人とは浅井組頭の如き人のことを云ふのだからと語り合つて、浅井組頭に心から感謝した。

名古屋發午後九時四十五分發の上り列車で東京に向つた。

空には星 地には銀線

タクシー界の最高標準を行く御待の華
 1935年式
 高級 ボンテアク 今朝到着
 何卒御試乗を御待申して居ます
 平 騾 前
 昭和タクシー
 電話 340. 343

産名城磐

貝焼 美味 鯉 美味
 じほから



店理代命生本日本最大最優最
 榮 盛 賀 志
 (三一電)目丁四平

毎度有難う存じます
 レストラン
平層韻
 電 524

新發賣一文字帽!!

絶体日焦けせず
 いつも新らしい
 雨にも丈夫な
 實用新案帽

エバー・ニュー・ストロー

四菱編 五〇ヨリ
 支那麥編 六〇ヨリ

お電話次第御覽に入れます

田町通り

玉屋洋品店

電話六五六番

開店

御家庭御台所の御手傳へ
 一寸御出下されば簡易に御惣菜物
 何でも安く揃へます。……
 ◎どうぞ一度御用命下さい
 ◎精々勉強致します
 萬漬物類
 萬つくだに
 食料品各種
 二十三夜毎に御披露サービス券差上ります
 平町三丁目魚清向へ
 會社資 寶來屋商店

磐城共濟病院

(福島縣平町) (電話六四四番)
 内 科 院長 石山謙二郎 (電話六四四番)
 小 兒 科 部長 藤尚輔 (電話三七〇番)
 産 婦 科 部長 五十嵐雄二 (電話三七〇番)
 外 人 科 部長 大町久藏
 耳鼻咽喉科 部長 澤久正 (電話二七二番)
 皮膚泌尿器病科 部長 前
 花柳病科 部長 石山謙二郎
 X線科 部長 石山謙二郎
 藥物療科 部長 石山謙二郎
 ◎病室完備 入院隨意

吉例の

ラヂオ体操

一日から開始

平町に於ける夏季体育行事の一つであるラヂオ体操は例年通り八月一日より廿日間毎朝午前七時より約一時間第一校、第三校の兩校庭で行はれるが一般町民の参加を希望すると

國勢調査の

調査員指導

各町村に訓練會

石城統計協會は十月一日の國勢調査の準備に來月左記の如く指導訓練會を開き調査委員を指導する事となり目下縣へ講師派遣方を申請中である

- △八月三日(上小川役場) 好間 神谷 平△五日 (江名役場)高久 豊間
- 江名 鹿島 小名濱 夏
- 井△六日(湯本役場)警崎 玉川 上遠野 入遠野
- 泉△七日(勿來役場)渡邊 植田 山田 錦 川部
- 田人 石住 貝泊 荷路
- 夫△八日(四倉役場)草野 大浦 大野
- (平町役場)飯野 内郷

國寶

阿彌陀堂が 漸く完成す

文部省の乾技師 今明日中白水へ

石城郡内郷村大字白水國寶保護建造物白水阿彌陀堂は、工費七千三百九十圓を投じて屋根の葺替へや椽側を修理し附帯工事とし二千圓を以

三月初旬以來着工中の處漸く此程竣成し今明日中に文部省から乾技師が來郡竣工検査を遂げると

第二身体检査 平第二小學校は今日十六日校醫來校受驗生並びに運動選手の身体检査を行ひ虚弱兒童を除外すると

建設物の撤去 平町は本十六日午前十時より町會議事堂に土木委員會を開き材木町地内町道の建設物撤去に就いて協議し終つて委員一同が實地調査した

夕闇迫る球場に

教員野球大接戦

覇を競ふ平第一と内郷 苦汗の七對七！

體協石城支部主催郡下教員野球大會續行戦は昨日十五日午後二時から平第一球場で舉行されたが小名濱對内郷の準決勝戦は

高女制覇

警女猛練習

警女運動部は来る廿九日安積高女校で舉行される縣下高女校體育大會の制覇を期して各部共日没近くまで猛練習を續けてゐるが同大會

三名以上の店員を 青訓に出席せしめ

青年學校開校式に感謝狀

平町青年學校は今日十六日午後七時より平第一校講堂に開校式を舉行するがその席上で青年訓練所に三名以上の店員徒弟を入学せしめ且つ出席優良歩合に努めた店主、

開いた 平町人事

美味！ 芳醇！

宗正らひた

寄付	高引	高嶺	安嶺
新東	三〇三	三〇三	三〇三
大新	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三
新島	三〇三	三〇三	三〇三

山崎合名會社 電話一〇番

藥局開設御通知

當店康雄儀明治藥學專門學校卒業後東京帝國大學病院模範藥局勤務致居候處今回皆様の切なるお奨めに依り藥局増設のため店舗改築致居候間當分裏にて營業を續け居候儀乍ら紙上を以て此段御通知申上候御用の御方様は當宅裏に御廻り被下様折入つて御願申上候裏にて御不便の不行届の点は暫時御勘辨之程奉懇願候

阿康藥局

店主 阿部康五郎 電話四四番 藥劑士 阿部康雄

お妾さんの手腕

旦那との結婚届

死後保険金横領の魂膽

本妻が知つてビツクリ

平署へ告訴

平町白銀町芳賀キン(三三)は昭和五年頃から草野村大字馬目字池田芳賀登喜雄と内縁關係を結んで同棲肩書地に木炭店を営み貞枝、登久一の

一兒を生んだが登喜雄は草野村の實家に住む本妻のツメ(三八)との間に長男伊左衛門(七)長女コウ外三兒があり昨年より病床に就き本年六月重態となつた處妻の前記キンは本妻の知らぬ間に病人の本籍を

白銀町の自宅に移した揚句本妻ツメと登喜雄の

離婚届を出し自分と登喜雄との結婚届を勝手に偽造届出を終へたが登喜雄が去月廿二日病死すると待つてましたと許り簡易保険金

百七圓を去る三日平局より受取つて横領更に野村證券及び日本生命の兩保際會社より金三千圓を受取る準備中である事を最近になり吃驚仰天して本十六日キンを相手取り文書偽造行使並に横領登記簿原本不實記載の告訴を平署に提起した

いて協議の結果本月廿一日より浴場附近に見張所を設けて毎日幹部一名、警備係

故郷を離れ

淋しく眠る

無縁佛の爲に

供養塔を建立

平町で收容した行路病人は昭和四年以來去月迄に九十二名あるが其内男十六名、女八名の二十四名は遂に死去し遺骨を引取られた四五名を除く外は全部平町の共同墓地に葬られた儘墓參する者もなく無縁佛となつて朽ち果て、居るが今回平町社會事業助成會では青沼會長及び宍戸正勝氏外九名の方面委員が發起となり是等の無縁佛の爲め共同墓地内に工費七十圓を以て供養塔を建立し故郷を離れて淋しく眠る浮かぬ無縁佛の冥福を祈る事となり寄附募集を開始した

平町で收容した行路病人は昭和四年以來去月迄に九十二名あるが其内男十六名、女八名の二十四名は遂に死去し遺骨を引取られた四五名を除く外は全部平町の共同墓地に葬られた儘墓參する者もなく無縁佛となつて朽ち果て、居るが今回平町社會事業助成會では青沼會長及び宍戸正勝氏外九名の方面委員が發起となり是等の無縁佛の爲め共同墓地内に工費七十圓を以て供養塔を建立し故郷を離れて淋しく眠る浮かぬ無縁佛の冥福を祈る事となり寄附募集を開始した

飾窓破壊 窃盗盗求刑

懲役十ヶ月

相馬郡石神村大字馬場字欠下一一六生れ住居不定無職岡田敏光(三三)が去月廿七日

午後十一時頃相馬郡原町字南新田岩澤時計店の陳列棚硝子戸を意図して叩き割り金メッキ指輪を窃取した事件は今十六日午前九時より平區小林判事係りで公判開廷窃盗並に建造物破壊罪で白水検事より懲役十ヶ月の求刑あつたが言渡は来る十九日

轢き倒して

全速力の逃走

横着運轉手を平署取調

小名濱町白野自動車店尾出運轉手は去る十二日相馬野馬追見物客を満載して去る十二日午後三時頃相馬郡太田村字鶴谷地内を進行中通行人の一人、双葉郡刈野村

字澤上渡邊米次郎(五〇)を後方から轢き倒して一ヶ月を要する重傷を負はせ全速力で逃走した事發覺目下平署で取調中

明日のラジオ

十七日

今晚も明日の南西の風晴曇半す

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間 唱歌 山形縣東置賜郡宮内、小松、赤湯小學兒童
- 後六、二五 青年の時間 「産業開拓者を語る」澤田謙
- 後七、三〇 講演 「交通上經濟上より見たる太平

ス 氣象通報 番組豫告

明日の部

- 前六、三〇 英語講座 吉岡美國
- 前七、〇一 朝の修養 「勝鬨經」深浦正文
- 前八、〇三 品物の買方 講座「家庭用硝子製品」塚本治三郎

史蹟めぐり「富田城址」島根縣廣瀬町中繼

- 後六、二五 基礎英語講座 岡倉由三郎
- 後七、三〇 講演 「政治上外交上より見たる太平洋」米田實
- 後八、〇〇 謠曲「俊寛」觀世左近外
- 後八、三〇 義太夫さほり
- 後九、〇〇 竹本越駒 「千本櫻餅屋」竹本佳照
- 後九、〇〇 竹本播磨 「壽連理の松」竹本播磨
- 後九、〇〇 「阿河の鳴門」竹本綱龍
- 後九、〇〇 「白石嘶」竹本雛菊
- 後九、〇〇 「沼津」竹本旭嬢

生活難の大王が

段々昂じた窃盗

平町城山居住高久村大字山之内生れ指物大工國井豊友(三三)は生活難の爲めから悪心を起し去月中小太郎町地内丸本家具工場材料置場から松杉板等百二十枚を窃取した外市内で數臺の自轉車泥棒を働いた事發覺昨十五日平署に檢舉された

平町南町 看護婦急派 求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

上田醫院 平町南町 電話二九二番

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎 回文庫 電話三〇三番 (申込次第規則書進呈)

老婆が

井戸へ投身

草野村大字神谷字立場三四農亥次郎妻新妻ハナ(六三)は昨十五日午前三時頃自宅附近の井戸に飛込んで自殺したが神經衰弱が募つた結果である

浴場附近 消防見張

小名濱町で

小名濱消防組は此程協議會を開き海水浴場の警備に就

須賀川見學團 岩瀬郡須賀川町青年團員二十五名は團長佐藤辰江氏に引率



明治太平記

(上巻及上巻)

(作) 寺島征史
(筆) 寺島征史

第七十六回

三人の訪客 (三)

「軍用金が要るのう」
「いや、何よりも民族の力が先生の背後に押迫つてをります、たゞ號令一下、それだけでたちどころに軍用金など集まりますよ」
「と、まあ、安易にみてをいてよいとして……各藩の有志を集めるがその俄仕立ての軍兵は、はたして和合するかな、どうぢや、支那朝鮮の兵隊はやはり俄仕立ての雑多な不揃ひの兵隊だから、訓練、教導といふことはなつてをらぬといふが日本の民族軍もごた／＼する点では支那、朝鮮のそれと變らぬかしれん」
「けれど、わが軍はみな日本刀を腰にさした武士であります。そんな鳥合の勢とは比較になりません」
「なるほど……」

西郷は、やつと篠原の方をむき直つた。

篠原が立去つてから、小半時経つて西郷が居間に入つたところ、またさき程の書生がやつてきた。
「はつ、先生、只今大志賀市之丞といふ人物が先生に

是非お目にかかりたいといふて参りました、追つばらひませうか」
「大志賀……旗本に任をおく、つまり徳川直参の大志賀市之丞かな……」
「先生は拙者の名をきいて



いほどの身なりをした男でございます。お居間へお通しせいなぞと仰られますと、きつこのころ、上りこんで参ります」
「だから、よろしいといふのぢや、はやく御案内なさい」
「はつ」
書生は去つたが五分たつた間に再びそこへ姿をみせた。
「ついでに大志賀市之丞、尾羽打ちからした彼だが、自とそなはる人品。」
「じろり、その容貌に一瞥

きつと合点なさるだらうといふてをります」
「義隊の残黨の、大志賀がまだ生きてをづたのか」
「追つ拂ひませうか」
「いや、それには及ばぬ、これへ通しなさい」
「しかし、先生その人物は見うけるところ、乞貧賤人にもひとしい、むさぐるし

をくれ、
「は、ア、やはり上野のいくさの時敵方の旗頭として奮闘したあのときの大志賀にちがひないと思つたが、西郷は黙つて居た。」
「ごめんください」
徳川直参、天下の旗本のほこりをいまだに持してをる大志賀は、薩摩の幸侍ぐ

らる……とたかをくくつてきてみたが、西郷の巨魁おほきな眼に見えられると何となく威歴……といふよりか、むしろ大きな抱擁力を感んじて思はず居間の敷居際に両手をついてしまつた。
「おう、大志賀さん、こちらへ……」
西郷は大あぐらを直した「はつ、突然参上いたして……」
「いや、挨拶は西洋流に抜きにいたさうか」
「あなたは西洋嫌ひだとき及びましたか……」
「西洋人は嫌ひだが、西洋の文物制度、風俗に學ぶべき點が多ござるよ」
「その、文物制度、風俗を見學にあんたは西洋に旅したいと御希望でもござりま

洋食 喫茶 宴会

野菜サラダ ビフテキ

女給數名募集 コンパル

山内醫院 平・田町 電話六九一番

毎度有難うございます

「まア、金でもくれて行つてこいといふものがあつたら、さつそく往くよ」

TEL.666

外科 専門 X線

上田外科醫院

平町南町 電話一二九番

喜多流 諸曲仕舞 白土會

平町田町六九 電話二一七番

喜多流 諸曲仕舞の 稽古を奨め致します

吉田眼科病院

平町屋町電話六八番

醫學士 吉田久雄

増車御披露

陸の王者として定評ある流線型ダツチブラザース二輛増車致しました。タクシーの御使用の際は新車揃の尼子タクシーに御用命を御待致して居ります。大型貸切専門車も御座います。

尼子タクシー 電話六四

別製氷おた福豆

アイスクリーム あづきアイス ミルクセーキ クリームソーダ水 氷あづき ソード水色々 冷コーヒー みつ豆 御土産にクリームもなか

宇治名産氷ひき茶を

初めました、何卒御試食下さる様……

平二警察署裏通り

魚清食堂

電話六六三三

磐城セメント會社特約店

久全屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九

□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷は久の生命なり